

中城村護佐丸歴史資料図書館



〒901-2407 沖縄県中頭郡中城村字安里 215 番地
☎098-895-5302 駐車場 / 50 台

- 開館時間 月・水～金 午前 10 時～午後 7 時
(中城歴史展示室は午後 5 時まで)
土・日 午前 10 時～午後 5 時
- 休館日 火曜 毎月第 3 木曜日 (資料整理日)
祝日の翌平日
慰霊の日 (6/23)
年末年始 (12/29～1/3)
特別資料整理期間 (年 1 回)

中城歴史展示室

入館無料

中城村や琉球の歴史、中城城跡について学べる展示や体験グッズなどがあります。

資料図書室

1 階は児童書、2 階は郷土書を中心として、一般書などを所蔵しています

注意事項

中城ハント道は無料で歩くことができますが、中城城跡を観光する場合に料金所にて別途料金の支払いが発生します。

中城城跡観光受付時間

8:30～17:00 閉門30分後 (5月～9月までは8:30～18:00)

※中城城跡閉門後は、中城城跡内通り抜けできませんのでご注意ください。

【中城城跡に関するお問い合わせはこちらまで】

中城城跡共同管理協議会 TEL : 098-935-5719



アクセス情報

バス	那覇バスターミナル▶ 東陽バス(30番)与那原経由(所要時間約50分)▶ 中城村へ
車	那覇空港方面から国道329号線を北上▶ 与那原交差点を西原町向けへ▶ 中城湾が一望出来る中城村へ(所要時間約45分)
高速道路	西原ICまたは北中城ICで降りる(所要時間約30分)
護佐丸バス ※中城村内 循環バス	吉の浦会館駐車場よりハント道付近まで 護佐丸バスがご利用できます。 ※平日のみ運行 吉の浦会館▶サンエー前



護佐丸バスHP



護佐丸バス時刻表

一般社団法人 中城村観光協会

〒901-2406 沖縄県中頭郡中城村字当間176-1

TEL098-975-5309 FAX098-975-5308

✉nakakanko530@mco.ne.jp

<https://www.nakagusukukk.com/>



2023年5月発行 Vol.2

NAKAGUSUKU HANTA ROAD

世界遺産
中城城跡へつづく道
なかぐすく
中城ハント道
マップ

歴史の道百選

歴史を歩こう

なかぐすく
沖縄県中城村

中城ハコタ道のおすすめスポット3選

MAP 8
おすすめ3 ペリーの旗立岩 村指定文化財

1853年5月アメリカのペリー提督率いる艦隊は、日本へ開国を求める航海の途中で琉球に寄港しています。沖縄島の内陸部を調査するため奥地探検隊を編成し、那覇から中北部まで足を運んだ一行は、中城ハコタ道の途中で奇妙な形の大岩に遭遇し、岩の頂上に旗を立て、岩山征服を記念し祝砲を撃ちなりました。そして、この岩に「旗岩 (Banner Rock)」と名付けました。岩山周辺で過ごした休憩時間に調査隊のハイネが描いたスケッチが残されており、当時の様子を知ることができます。現在と当時のかわらぬ風景を見比べてみましょう!!



地元でこの岩は「ターチャー岩(二ツぎ)と呼ばれているようだ。」



御嶽 (拝所) と

戦争遺跡が

同時に存在する場所

MAP 3
おすすめ1 キシマコノ嶽 (奥間集落発祥の地)

この大岩が御嶽 (拝所) の中心とされています。この付近は中城村奥間集落の発祥地として知られており、戦前まではこの場所で旧集落の豊作祈願や繁栄祈願などが行われていました。この御嶽は琉球王府によって編纂された『琉球国由来記』(1713年)に「キシマコノ嶽」(神名:天次アマツギの御イベ)と記されています。当時は、神女を中心に集落の人々がこの御嶽を拝んだと考えられており、香炉も置かれています。山奥で往来が不便なため現在は奥間集落近くに遥拝所を設け、そこからこの御嶽を拝んでいます。

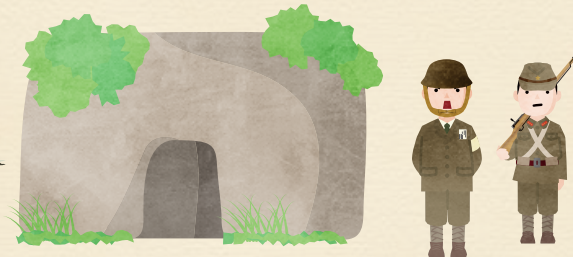


おすすめ2
旧日本軍161.8高地陣地 村指定沖縄戦に関する遺跡

沖縄戦直前に旧日本軍によって構築された高地陣地は、北は北谷町、読谷村、南は浦添方面から知念半島辺りまで一望できる高台に位置しており、当時の標高計測値が161.8mあったため「161.8高地陣地」と呼ばれています。

構築中に見つかった大岩下のガマ (自然洞窟) も日本軍の陣地として使われました。

戦争遺跡として二度といたましい戦争が起こることがないように後世に平和の尊さを伝える場所として保存されています。



ハンタ道とは?

「中城ハンタ道」は、琉球王国時代前半の首里城から勝連グスクまでを結ぶ幹線道の中城村内を通る全長約6.2kmの歴史の道です。

沖縄の言葉でハンタとは崖のことで、中城村内では山の尾根や崖沿いに道が通っていることからハンタ道と呼ばれています。

12~14世紀頃までは集落やグスク間を繋ぐ道として利用され、15世紀に琉球王国を誕生させた尚巴志により王府と地方の情報伝達のために整備されました。

ハンタ道の起伏に富んだ地形や、東側に広がる村落風景と中城湾が重なる美しい景色は散策する人を楽しませてくれます。

おすすめスポット



あらかき

7 新垣グスク

国指定史跡

14世紀に新垣集落の有力者が築いたグスクと考えられています。中城グスクが勢力を強め、新垣グスクもその勢力下に取り込まれ、廃城になったと考えられます。



8 ペリーの旗立岩

村指定史跡

1853年米国ペリー艦隊の中から編成した探検隊が、この場所に立ち寄り休息をとった際に、大岩の上に星条旗を立て岩山征服の祝砲を撃ったという記録があります。



あらかき いーばる

6 新垣上原遺跡



3 キシマコノ獄 & 161.8高地陣地

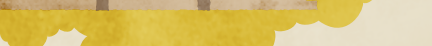
VIEW POINT



4つのグスクが重なって見える場所



津堅島 神の島 久高島 位置目印のタンク



1 糸蒲公園

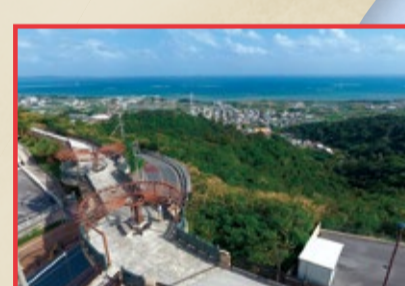
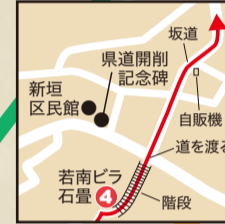
現在は楽しい遊具が並ぶ公園ですが、かつてはイトカマ山と呼ばれており、糸蒲ノ獄(拝所)、糸蒲遺跡(12~15世紀)、糸蒲寺跡や田芋発祥地などの伝承が残る地です。糸蒲の塔(慰霊塔)などもあります。



10 中城城跡

国指定史跡

国指定史跡に指定・日本の100名城に選定。2000年12月2日「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の1つとして世界遺産にも登録されました。琉球のグスクで最も残りの良い、14~15世紀の沖縄を代表するグスクです。



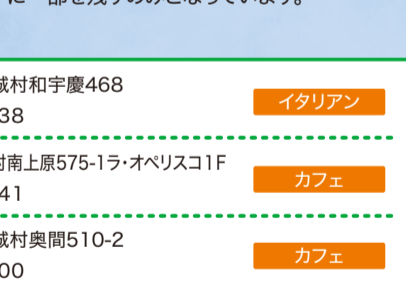
「1日の計は朝にあり、朝陽を拝み、1日の夢を抱く絶好の場所である」ということで東太陽橋と名付けられました。1日のパワーをもらえる朝日と絶景がみられるポイントです。



300年以上前、添石ムラに住むマヌ島袋という人の先祖が、ムラの上洞に霊石を安置し、祭祀を行ったのが始まりとされている拝所です。



松の周りを石材で円形に囲ったロータリーです。「ツンマース」とは「積みまわす」の意味で、この場所が交差点となっています。



かつて坂道には石量が敷かれていましたが、長期間の使用により石が抜け、現在階段南側に一部を残すのみとなっています。

1	イタリア食堂 Hanta Baru	沖縄県中頭郡中城村和宇慶468 098-895-3338	イタリアン
2	レインボーコーヒー 中城本店	沖縄県中頭郡中城南上原575-1ラ・オペリスコ1F 098-895-2141	カフェ
3	ロハス・ガーデン樹々	沖縄県中頭郡中城村奥間510-2 098-895-7300	カフェ
4	南風 中城店	沖縄県中頭郡中城村字登又78番地 098-942-3456	居酒屋
5	オーシャンキャッスルカントリークラブ	沖縄県中頭郡中城村字登又60番地 098-895-7865	レストラン
6	かふえ・わ	沖縄県中頭郡中城村字添石450-1 090-8214-3756	飲食店(食堂)

※詳しい情報は、各店舗へお問い合わせください。

